

新医学系指针对応「情報公開文書」フォーム

単施設研究用

乳幼児脊髄手術における全静脈麻酔の時間経過に伴う術中神経モニタリングへの影響：
前向き観察研究

1. 研究の対象

1 歳未満の術中神経モニタリングが予定されている待機手術患者

2. 研究目的・方法・研究期間

脊髄手術では、手術に伴う脊髄への障害を予防するために、術中に神経モニタリング(以下 MEP)という検査を行いながら手術を進めています。ガスの麻酔薬は MEP を抑制して、結果が出なくなってしまうため、MEP の手術では、液体の麻酔薬のみで全身麻酔を行うこと(全静脈麻酔)が一般的です。しかしながら、成人においては、静脈麻酔薬であっても数時間の後に Anesthetic fade と呼ばれる、術中神経損傷の有無に関わらず麻酔薬投与に伴い MEP が減衰する現象がわかってきています。一方、神経発達が未熟な乳幼児は、MEP が成人と比べて強く抑制されることが懸念されますが、乳児で何時間全身麻酔を行うと Anesthetic fade が生じ始めるかについては報告がなくわかっていません。そこで当センターで行っている静脈麻酔薬中の MEP 記録を特定の間隔で測定記録し、全静脈麻酔の MEP への経時的な影響を調査します。Anesthetic fade が起こり始める時間を知ることは、安全な術中神経モニタリング環境を提供するための重要な情報となります。

本研究では、研究用に麻酔薬を使用することではなく、通常通りの全身麻酔を行っている際に、1時間ごとに MEP の記録(これも術中行われている検査と全く同じ方法)を行います。

研究期間：2023 年 9 月～2028 年 8 月

24 人のデータを収集した時点で終了となります。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、手術歴、生年月日、性別、身長、体重、血圧、脈拍数、末梢酸素飽和度、呼気二酸化炭素濃度、体温、投与した麻酔薬の種類と量、神経モニタリングの画像情報

試料：なし

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

あいち小児保健医療総合センター

部署名 麻酔科 担当者名 小嶋 大樹

〒474-8710 愛知県大府市森岡町七丁目 426 番地

電話 0562-43-0500 (代表) FAX 0562-43-0513

研究責任者：上記

-----以上